

令和5年度地域リハビリテーション推進強化事業
コミュニケーション支援研修会～実践・応用編～開催要領

1 目的

A L S等難病患者に対するコミュニケーション支援においては、対象者のコミュニケーションニーズや身体機能、生活状況等を把握しながら、本人が望む生活を尊重したコミュニケーション支援を行うことが大切である。

そこで、事例を通してコミュニケーション支援のプロセスと機器の特徴について学び、対象者に適したコミュニケーション手段が検討できることを目的に研修会を開催する。

2 主催

宮城県東部保健福祉事務所

3 日時

令和5年9月1日（金） 午後6時30分から午後8時30分まで

4 会場

宮城県石巻合同庁舎 1階大会議室（住所：石巻市あゆみ野五丁目7番地）

5 対象/定員

管内の医療機関、訪問看護・訪問リハビリ事業所のリハビリテーション専門職等
管内市町及び基幹相談支援センター、指定相談支援事業所の職員等
定員30名程度

6 内容

(1) 説明・グループワーク「コミュニケーション手段の検討について」

(2) ①講話「コミュニケーション機器の特徴と操作方法について」

- ・重度障害者用意思伝達装置：伝の心、TCスキャン、eeyes
- ・スイッチ：接点式、帯電式、空気圧、圧電素子式、視線入力
- ・呼び鈴分岐装置：スイッチャ

②事例紹介

◇講師 メイ・ソリューション株式会社 木島 真央氏

(3) 機器体験

7 申込み方法

令和5年8月25日（金）までに、みやぎ電子申請サービスにて、下記URL又はQRコードから申込み願います。

<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi2/uketsuke/form.do?id=1689313146109>



8 その他

- ・参加費は無料です。
- ・庁舎の正面玄関は午後6時に施錠しますので、庁舎北側通用口からお入りください。
- ・会場内では水分補給以外の飲食は禁止となっておりますので、予めご了承ください。

9 お問い合わせ先

宮城県東部保健福祉事務所 健康づくり支援班 担当：小原

TEL：0225-94-6124 FAX：0225-96-3560